

# ★神戸の集いから

★小池義人

「シベリヤの鉄格子の中で」出版記念会開く

須磨寺の小池義人さんがシベリヤの刑務所生活体験を描いた「シベリヤの鉄格子の中で」が話題を呼んでいる。その出版記念会が十月二十七日生田神社会館で開かれ約二百名が集った。司会は斎藤ヒデオ発起人代表で新井祐政さんがあいさつ。護雅夫東大教授の「シベリヤ原住民について」の講演の後、四階で祝宴が開かれた。表紙装幀の宮地孝さんが舞台一面に同じ絵を描き、須磨寺が演奏される中、小池さんが白菊の花輪を供え、シベリヤに眠る友の冥福を祈るセレモニー。同窓生の東大教授荒松雄さ



小池夫妻を囲んで東大同級生が集って



伊田耕三さんとそのファミリー

んは、若き日々の追憶スピーチ。光田神戸新聞社長の音頭で乾杯し、松本幸三、矢野正文さんのロシア民謡、春木一夫さんは「異国の丘」。余興も引揚げ時代風。生ぐさ坊主の小池さんの「神は私を助けて下さった友の心の中にある」と泣き笑いの返礼のあいさつが印象的だった。

★伊田耕三「イチとつう」

初めての出版記念会

第一詩集「梅」に続いて「イチとつう」を上梓した詩人の伊田耕三さんだが、十月二十八日の夕、農業会館十一階ホールで約二〇〇名の友人知己が集って出版記念会が開かれた。司会は「天祥」の同人足立巻一さん。竹中郁さんは「亡くな

った奥さんへ恋こがれる感情を持ち、これほど詩に託せるのは伊田さん独自の世界」とスピーチ。酔わないうちに伊田さんは初めてこれが終りの出版記念会と照れるなか、乾杯で祝った小倉啓二さんは、もっと詩集をだして出版記念会をやりなさいと先輩らしい言葉。小林武雄、杉山平一、静文夫、米田透、宮崎修二郎、三浦照子、鳥巢郁美、安水稔和さんら詩人の街神戸にふさわしい宴だった。

★マンダラ・マンダラ!

神戸のシンガーソングライター新井満さんが、新LP「マンダラランド」をキングより発表。十月八日(土)サントノール北野店で、発表記念大夜会が開かれた。当夜は、マンダラ共和国



キング・マンの貢物タイム(右) 新井満

## ♥小泉パーティご案内

小泉パーティは結婚を希望する男女にお見合や親睦パーティ、愛好会によって健全なご交際のお手伝いをいたします。

身元の確かなことは良縁の第一条件です。身元の確かな方々の会員制の集いです。

- ・入会金 10,000円
- ・年会費 10,000円

小泉パーティのご案内・入会書類ご希望の方は事務局へ 〒650 生田区北野町3丁目10-2 波島マンション105号

☎078-242-0333 小泉正巳

お問合せ、ご連絡は午前中又は夜間にお願いします。

のキング・マンに、世界中から集った美女50名・美男49名が、マンズワイン、萬病感應丸1袋、ウルトラマン人形、マンジュウ、萬葉集要解、マンガパンチ、シューマンの楽譜などマンにゆかりの貢物を捧げ、キングマンはミニコンサートでその礼に答え、貢物は国立マンガ博物館に永久保存される。司会の小山乃里子さんのマンガラ語の通訳ぶりもあざやかに、キングマン大満足の大夜会。

神戸の紳士服1

## 英王室から金メダル

柴田 啓嗣  
〈柴田商事企画室長〉

右からアレキサンド王女、柴田さん、ドーメル社長夫妻

紳士服業界の次期を握る若手スターとして、また柴田グループ（柴田音吉商店、柴田商事、シバタ・ブリティッシュ・テキスタイル）の企画室長として活躍の柴田啓嗣さんが9月25日オーストラリアのメルボルンでイギリス王室から金メダルを受けた。「夢の超豪華服地」といわれるゴールデンベールの服地の販売権をドーメル社との合弁会社のシバタ・ブリティッシュ・テキスタイルが獲得したからである。このゴールデンベール、一着の洋服に仕立てあがった時のお値段は実に五十万円。

「おめでとうございました。金メダル受賞のパーティーはいかがでしたか？」

柴田「盛大なパーティーですね。オーストラリアの政財界人が三百人程集まりました。それからイギリス王室の代表でアレキサンドラ王女が主賓で見えてました。このパーティーの主催はラムさんという紡績会社の社長で、今回のゴールデンベールを買った人なんです。」

突然ラムさんからね、金メダルを渡すパーティーをするから来いという招待状が来たわけなんです。ブラック・タイ着用のことってね。カクテルパーティーが六時に始まって九時頃からディナー、延々と続いてホテルに帰ったから十二時過ぎてましたよ。外国のパーティーっていうのは大きなパーティーでも極少数のプレス関係者以外は写真機持ってきちゃいけないんです。それに受賞パーティーだったわけですが、祝辞というか挨拶も三人だけの気楽なものでした」



金メダルってどんなものですか。

柴田「羊の図が浮き彫りにされていて、五センチ位のものなんです」

「ゴールデン・ペールというのは、どういうものなのか。どうしてそんなに高いんでしょう。」

柴田「特別な牧場で、特別にこのために羊を育てて採った原毛、十年に一度位の割合でしか採れないんですが選び抜かれた原毛の包みをゴールデン・ペールというんです。それをラムさんのアイランド・テキスタイルという会社が買い受けテラー・ロッジ社で織らせたんです。特別の原料ですから、オーソドックスなクラシックな柄です。風合が違うんですよ、やっぱり。膚触りが違う」



「これがラム・ゴールデン・ペールです」元町三丁目柴田商事神戸本社於

洋服分について、どの位採れるものなんですか。

柴田「全部で百着位ですね」

「凄く高級品ですね。でも最近では高級品志向というか本当に良い物が認められて売れる傾向にあるんじゃないですか。」

柴田「そうなんです。ニセ物が通用しなくなったんだと思います。本当に良い物を買うことを賢沢だといわなくなりましたね。ヨーロッパ的になったといえるでしょうね。紳士服に關していうとソースはロンドンでしょ。アレンジして、よりファッショナブルにしたのがパリ、ミラノ。そして大量販売するのがアメリカだったんです。最近では英国調というか、素材やデザインが英国に通用する物が復活してきてるんです。」

神戸の紳士服業界というのは、伝統があるので、婦人服に比べて随分閉鎖的なところがあるんです。しかし本物を見極める目、そして個性的なことに関しては素晴らしいと思います」

では、神戸はアメリカ的というよりヨーロッパ的なんですね。

柴田「ヨーロッパの人はね、ドリンク・スコッチとラブ・スポーツが最も重要だっていうわけ。つまり仕事、パーティ、あるいは友人とお酒を楽しく味わうことで社交性を身につけ、スポーツすることで体を鍛え、健康で健全な精神を持つことが大切だってことです」

余裕があるんですね、日本人と違って。

柴田「日本も最近突進することはあまりなくなりましたよね。でもやっぱりまだ、ヨーロッパリズムではテンポが遅すぎて日本に通用しないところがありますね。残念なこと」

柴田音吉商店は、今年で九十五年を迎えた。「百年目には、四代目柴田音吉を襲名しようかと思うんです」と海外を飛び回るインタナショナルな柴田啓嗣さんがつけ加えた一言が印象的だった。

素材いろいろ、クリーニングもいろいろ  
ファッション・クリーニング



あなたのファッションをFRESH UP!

**ニシユマ**

神戸市灘区紀三田町1 ☎078(851)2440(代)

山手店 三宮店 熊内店 宝塚店



芦屋カトリック教会 写真/米田定蔵



洋菓子と喫茶

**モントルー**

芦屋本店 / 芦屋市公光町9-7 (阪神芦屋駅前)

TEL (0797)31-1781

岡本店 / 神戸市東灘区岡本1-10-16 (阪急岡本  
駅西100米 第2アカギビル) TEL (078)451-8891



★神戸ファッション市民大学OBによるグループ

＜神戸のファッション都市化をめざす＞

# K. F. S. news 39

事務局／神戸市生田区東町113-1

月刊神戸っ子内 TEL (078) 331-2246

## 身障者ファッションを 考えてみよう

私が想像していた洋服と求められている洋服とがかけ離れている点も多く、考えさせられました。すべての障害者に対して「着て楽しく、見て美しい」洋服のテーマに到達するには幾多の難問に突き当たると思いますが一日早く手のつけられる所から始め、協力して行きたいと思いました。

K F S 西条幹男

一、自分で鈕が掛けられない人。  
一、一般的な洋服が出来上っても単価はどうか  
一、要する意見と個々の意見の二つが全体を占めていました。

一、松葉杖をつくる人は腕の付け根の発達により袖ぐりが小さい。  
一、車イスの人は上半身の発達により号数の違う上下服。  
一、子供が部屋の中を這って歩くのでひざが抜ける。

一、ズボンの股上が浅い。  
一、水産学校で開かれました。御父兄の方々が日頃の生活体験の中から次のようなことが多く聞かれました。



西条幹男さん

先達より福祉センター米田氏の企画で進められている身障者ファッション懇談会が十月二十五日、市立垂水養護学校で開かれました。御父兄の方々が日頃の生活体験の中から次のようなことが多く聞かれました。

今年の総会で米田博司さんから提案された身障者ファッション懇談会が十月に二回、十一月に一回開かれました。最初是中島さんと田中謙司さんの紳士服面でのアドヴァイス、第二回目は藤本ハルミさんと西条幹男さんの婦人服関係のアドヴァイスです。  
ファッションというものが単に「身を飾る」ということだけでない生活そのものだという主張で日頃活動してきたK・F・Sということを考えると、身障者ファッションという、社会と関連を持つファッション活動はとて大きな意味があるようです。  
ただ、ひとつ残念なことはこういう懇談会が開かれるのは昼間ばかりで、昼間お勤めをしている会員の皆様の協力が得にくいということ。そのようなことも考えつつこれからも続けなくてはならない、活動の一つとして、ご協力を宜しくお願いいたします。  
第四回以後の懇談会等のお問合わせは米田博司さん（☎577-6505）まで。

## ゴルフに行きました

第二回KFSゴルフコンペが、十月十二日神戸明石ゴルフクラブで開かれました。参加者は8人。以下は柿本さんのご感想。

参加者の日頃の精進の良さを象徴するような、朝からの日本晴れ。天気の方はすこぶる良かったが、スコアの方は天気とウラハラに、中原会長は大奮闘の末、やっとB・B賞をもらって思わずニンマリ!!



カラーじゃないのが残念！日本晴れです

優勝は、荒津さん。大きな賞品をもらって「またやりましょう」と元氣いっぱいでした。

（写真右より河合、荒津、中島、中原、田中、柿本、阿曾のそれぞれキマッタゴルフウェア・姿。阿曾さんのお父さんが写されました）  
メリー・クリスマス



素敵なハウスバンドで踊れるサントノーレ北野店  
生田区中山手通一丁目  
ダイワナイトプラザ6F  
（象が3頭いるビルです）  
☎221-3886  
日時／12月15日（金）  
チケット／5,000円  
・申し込み先☎331-2246  
神戸っ子まで

お待ちかね、パーティー好きのKFSの一年最大のパーティー、大クリスマスパーティーの季節になりました。今年はいっきりにレガントでファッションナブルに、そして神戸らしく、など考えまして、サント・ノーレ北野店に決定しました。

JEANING TALK (16)

ジーンズ仲間のジョイントタイム

# パーソナリティが大切ネ

岩田健三郎 VS 加藤 逸子

★和風ジーンズ・モンペ？

岩田 僕、服屋さんで服買うのん恥しくてね。それにサラッぴんは着るのがツライ。ズボンだけ新しかったらわざと汚して履いたり…パチッときまっとつたらイヤやな加藤 主張があるのネ。

岩田 穴があいとったり、ホックを引きちぎったり、どっか欠点があったら安心やね。僕の中に欠点があるから……。でも決定的な欠点は困るな。例えばお尻が破れるとか（笑）

加藤 わりとカッコつけたいわけネ。私はこれが好き、あれもイイなと思ったら買ってしまふの。だからこの線で、という主張はないわネ。スリムのジーンズにべったりした靴という恰好が好きなんだけど、あれはスタイルが良くないとネ。

岩田 そやけど、仕事をするための服のデザイナーがおらへんネ。

加藤 そうねえ。ジーンズもそういう意味のものなのね、本来は。私、夏は暑いから除いて、普段は家ではモンペを履いてるの。すごく楽よ。

岩田 モンペならしゃがみやすいでしょ？しゃがむということは東洋的やネ。西洋ではしゃがむことはしない。しゃがむためのエエ服あったら着てみたいな。僕は家で





夏はパンツ、冬はパッチ。(笑)

★漫才みたいな絵が描きたい!

岩田 10年位前、美術学校へ通った頃、アメリカの現代美術が盛んで僕もわけわからへんような作品つくってた。その頃、学校の近くのうどん屋によくご飯食べに行



岩田健三郎さん  
版画家。人そのものの生き生きとした人間味が溢れている

ってたんやけど、店の中にテレビがありそのオパチャンが漫才を一生懸命観てたんやネ。そのとき僕「漫才みたいな絵描きたいな」と思った。

加藤 今は版画とかさし絵のお仕事を?

岩田 前衛作品をつくって、今のようにさし絵を描いていても僕



加藤 逸子さん  
東京、神戸を股にかけ活躍中のパーソナリティ。子供っぽい特徴のある声が人気

は妥協してるとは思わへんネ。漫才や落語みたいな絵の仕事がしてみたい。古典落語は同じネタを何回聴いても笑えるでしょ。僕、版

画の持つて要素はそこにあると思うナ。でも本当にやりたいのは漫才みたいな仕事。今でしか笑われへんというようナ……。

加藤 岩田さんのお仕事ならどんな作品が残っていくけど、私の場合、一生懸命取材してボンとしやべつたら終りなのね。

岩田 ちゃんと台本はあるんでしよう?

加藤 今はほとんどないのよ。だから話し手に任されてる部分はだんだん多くなってるから昔のようにトリーキングマシンではダメなんですネ。個性を要求されます。

岩田 そういえば「パーソナリティ」ということがよく用いられてるね。「あなたの番組聴いたヨ」といわれたら?

加藤 うれしいわ。この仕事で何がおもしろいかといえば、やはり聴いてる人の反応。明日もがんば

ろうと思うエネルギー源ですね。

岩田 話は変わるけど矢沢永吉さんの「成りあがり」という本を読んでビックリしてた。ああいう人生があるな思ったネ。僕全然ああいうのんないわ。だから尊敬しますね。

加藤 私はスゴイ共鳴したわ。人生とは迫力みたいなものが必要だということ、それと「夢みたい」だと笑いとばしてしまいう前に、その夢に向って一歩踏み出すことによつてそれが現実になりうるというあたりに共鳴を覚えましたね。あの本はスゴクおもしろかった。

岩田 そう、久しぶりに同世代の人で良い人にめぐりあえたという気がした。

加藤 私たちも彼に負けないでがんばらなくちゃ!

## ●JOINT NEWS <12月>

### ●12月5日八神純子、コンサート

神戸ヤマハセンターにて。同時にパリ8日間旅の派遣レポーター2名のファッションガールが決定。

### ●12月8日から全国ミニコミフェスティバル

3階サービスカウンターに常設。全国のタウン誌を中心に展示即売。

### ●売ります、買います情報ボード

### ●市内文化教室のパンフレット、情報ボードともに3階に常設、ふるってご利用下さい。



TEL (078) 22046  
営業時間 AM10~PM7  
毎水曜定休  
塚口店もよろしく。



ヴイスコンティの死相を嗅いだ

# 「家族の肖像」

淀川 長治 〈映画評論家〉

るう……というべきだ。

ジャン・コクトオの芝居や  
テネシイ・ウィリアムズの芝  
居を映画化するとき是可以  
かぎり映画にしようと嘯み碎  
いて映画シナリオ的に苦心し  
た。

ところがこのルキノ・ヴイ  
スコンティの「家族の肖像」  
(一九七四)はこの映画のた  
めに書かれた映画のオリジナ  
ル脚本なのに、できるかぎり  
舞台(芝居)構成をとった。

二時間一分あたかも舞台劇  
を楽しむ映画。カメラは一  
歩も戸外に出ない。イタリア  
のネオ・リアリズムから生れ  
たヴイスコンティの大胆なる  
これは演劇的手法。

けれども実はヴイスコンテ  
イはその演出手法をもってこ  
そ(見せきった)彼の人間孤  
独、むかしからずっと語りつ  
づけた人間孤独をうたう。う  
たう(歌う)というよりも実  
験教室の人体解剖のメスをふ

×  
独身の初老教授(バート・ランカスター)。十八世紀  
の名画にうづまった書斎。その名画はすべて家族だんら  
ん図。書斎は豪華でこの教授のおもかげにはイタリア貴  
族の品格が匂う。

場所がローマ。時は現代。

ところがこの屋敷の二階を見たいとビアンカ(シルヴ  
アーナ・マンガノ)がおおへいに這入りこんでくる。  
富豪夫人で教授の立派な書斎にえんりよすることなくタ  
バコをスパスパ吸って足もとに灰が落ちることも気にし  
ない。

どうして二階を見たい? おたくのエルミニア(エルヴ  
イラ・コレターゼ)から二階をお貸しになるときいたか  
らよ。エルミニアは教授のもとにすでに二十五年つかえ  
ている家政婦。

ひとりの城にとじこもりたい教授が、二階をひとに貸  
すなどいうわけではない。

しかし豪勢な生活の教授がいま好きな絵も買えなくな  
っていることを老家政婦エルミニアは感づいて、あるじ  
のために、あるいは母のところで、いらざる出すぎたこ  
とをいってしまったのか。

×  
ビアンカには年ごろの娘リエッタ(クラウディア・マ  
ルサーニ)と娘の婚約者ステファノがいる。ところがビ

左/夫人とコンラッド 中/晩餐のようす 右/教授「家族の肖像」より







コンラッドと教授「家族の肖像」より

アンカは十二才も年下の左翼あがりの美青年コンラッド（ヘルムート・バーガー）を熱愛している。コンラッドはその夫人を痛めつけることで生きている。夫人の夫は右翼の権力者。コンラッドと別れねば離婚すると妻に宣告する。コンラッド以外の男ならいいともいった。ピアンカは離婚した。娘は、これでコンラッドと結婚ねと母にきく。ピアンカは大声で笑って、馬鹿らしいあんな若いのと結婚なんてすると思うの、とタバコをスパスパと呷らす。

×

このような連中に二階を教授は貸すはめになってしまった。

一カ年だけということと、その手つけとして……と若い娘が画商から、教授が買いかねた高価な名画を、安くたたき切って買ってきたとケラケラ笑って、教授のまえに持ってきたからだった。

×

娘は婚約者を馬鹿にしているし、美青年コンラッドはピアンカ夫人を馬鹿にしながら肉体をあたえている。あるいはこの青年ほんとうはピアンカを愛しているのかもしれないぬ。しかし彼女の夫への鞭をこの夫人に打っているのかも。この青年と教授が、やがて結ばれてゆく。

×

まさに舞台劇だが、教授がふと回想のふたつのフラッシュ・バックが出る。この映画のここが鍵たるはいうまでもない。そしてこのフラッシュ・バックのあるかぎりこれはまさに（映画）であって舞台では演じえない。

そのフラッシュ・バックは、泣いている女、その女がウエディングの白いベールをうれしげにとるところ。（ク라우ディア・カルディナーレ）。

もうひとつい黒いベールをつけた母が少年に向いやさしいけれどもきびしいきかせているシーン（ドミニク・サンダ）。

離婚した妻、そして母。この一瞬の回想には説明がない。しかし母のことは、のちに教授の口から母が政治運動に走りゲリラやユダヤ人を我が家にかくまっていた、そのような母であったことを知る。

教授は、コンラッドがガス自殺をしたあと病いのところにつき、もう誰ひとりいなくなった二階の、そこに幻覚の足おとを聞きながらいきをひきとって、眠るごとく死ぬ。

×

ヴィスコンティは一九七六年六十九才でなくなった。遺作は「罪なき者」（一九七六）。しかしすでにその前作の「家族の肖像」に私はこの監督の死相を嗅いだ。

# 女体百景

## 76 モデル女

細川

董たかす

〈文とえ／哲学者〉

やせても枯れても私はプロのえかきだ。  
ただでは絵はかかぬ。

「私、かいてくれませんか？」

と彼女に初めていわれたとき、つい値を決めておかなかったのがいけなかったのだが……。

それというのも

「私、かいてくれませんか？」

と彼女がいったときの真意を汲みとりかねていたからでもある。

もちろん、ひよっとしたら彼女は洋服姿の上半身の肖像画を希望しているのかもしれないが、そんな絵なら私はごめんこうむる。

私がかくのは、いや、たとえかかされるとしても、私がかくのは、彼女をモデルにした女である。

女の肉体と心である。

赤裸々なさまざまな姿態。ポーズ。

その姿態にともなう女心のレスポンス。

そんな裸身のポーズを彼女は私の目の前でとつてもいいというのか？

彼女はまだ女子大一年生（十八才）で、テレビのキャーガールをやっている子供同然！

もちろん日本を代表するミス××の何位かに入賞した容姿の持主だ。

どうもまだ女になりきっていないところが、モデルとして私にはもの足りなく思えた。

テレビスタジオで顔をあわす度に、彼女はしつこく

「先生、かいて下さい！」

と忘れず熱心に私に声をかけた。

あまり熱心なのでいい加減にあしらっていた私もついに

「ヌードでいいの？」

と聞かざるを得なかった。

きっと彼女は二度とかいてくれとはいわなくなるだろうと考えてだ。

予想に反して彼女は、ちよつとはにかんで見せただけで、あえて否定はしないではないか！

彼女の身体はバレエで鍛えているとはいえ、やせすぎてまだ幼なすぎ、まだ女らしい成熟の曲線が見られない。恥毛まで出して、目の前にポーズされたのではつや消しだ。

「タイツ姿のバレエのポーズをかこうか？」

「ええ。いいですわ」

との彼女の二つ返事。

バレエは今の彼女の生活の中で生きがいと聞いていたそれなら、彼女のタイツ姿ならまあ我慢出来るというものだ。

しかしいざかくなると大変だ。

男女が密室で二人だけで向いあうのである。

第三者がいたのでは仕事にならぬ。

少くとも私は二人きりでモデルに向わないとだめなのだ素人の彼女が腹をきめてモデルになるとは、私はまだその時点で信じていなかった。

だから冗談半分に

「どーで？」



「僕のホテルの部屋」

「いつ？」

「来週、テレビの本番が終ってから」

と私は答えておいたのだ。

「わかった」

と彼女はいつていたが、分ったものではないと、私はたかをくくっていたのである。

一週間後、約束を忘れていた私に

「今日ですね？」

と本番が終った時彼女は尋ねた。

「ああ、今日やるの？」

「先週そうおっしゃったじゃないですか？」

「そう。そう」

と答えて、ちよつと考えてから

「かきましよう。かきましよう」

と私はドギマギして答えた。

△彼女は本気なのだ！▽

私は早速、デッサンの用意をととのえて、ベッドに腰掛けて彼女を待った。

それでもまだ半信半疑だったか……。

「トン。トン。わたし！」

と、彼女はホテルの私の部屋へやって来た。

入ってくるなり彼女は

「脱ぎましようか？」

「早速やろう！」

と私が返事をするやしないうちにもう彼女は、前面総ボタンの上衣をとりあとはタイツだけになっていた。こちらもパンツ一つになった。

裸でモデルに向うのが私の主義である。

両手を上に身をのけぞらせたポーズを命じて私はかき始めた。

彼女も乗って来て、この次はもつとモダンバレエで鍛えた得意のアクロバティックなポーズをやらせてくれという。どんなポーズと尋ねると、こんなポーズと答えて実際にそのポーズをして見せた。

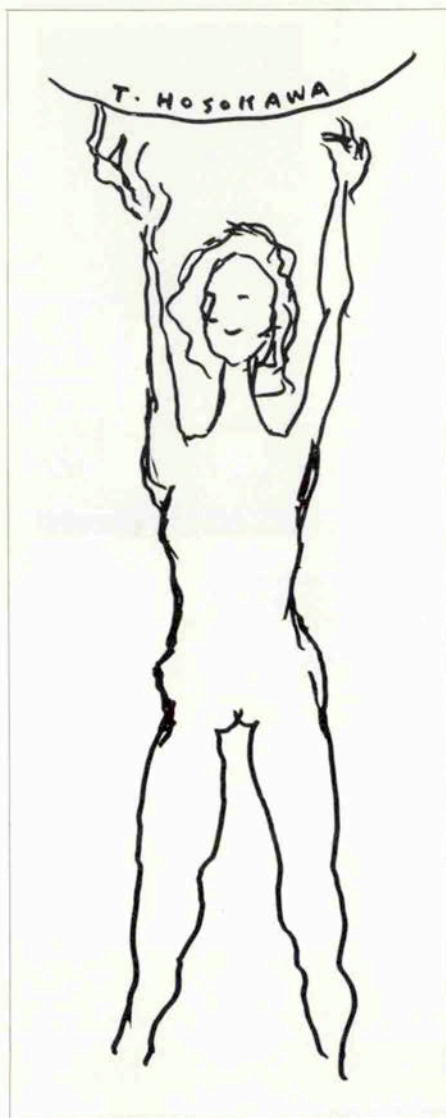
頭を股の間にさし込みお尻を私の目の前に差し出すような恰好である。なかなかエロチックなポーズだ。

ちよつどその時、ドアをしつこくノックする音！

ホテルのドアは常に中から鍵がかかっている。

私はパンツ一つの姿でドアをあけた。

そこには彼女の友人が二人血相を変えて立っていた。



# ひっと・いん



★この季節、1920で

ジャズ、そしてスーパ  
飲みながら楽しめるジャ  
ズがやっぱりいいな、とい  
う時は、時にはピアノの世  
良譲、古谷充、大塚善章、  
またヴォーカルの峰純子を  
迎えたりしてのライブ演奏  
を企画している「Jazz Set  
1920」がいた。



ベースの田中さん  
中政好  
さんの  
いい

ベースと青木弘武さんのピ  
アノのデュオでスタンダー  
ドジャズを中心に演奏して  
いるが、ベースの田中さん  
は東京でシンガーとしてデ  
ビュー、後にベースに転向  
した人だけに、ベースを弾  
きなげらの歌はなかなかの  
もの。

この「1920」が、す  
ぐ隣りにプチ・レストラン  
「meet meat 1920」を11  
月20日にオープン。チャーフ

の中原志郎さんが料理を担  
当し、こちらもアットホー  
ムな雰囲気。お肉を食べて  
満腹、そのあと隣りでグラ  
スを傾けてジャズを楽し  
む、なんていいですね。

□Jazz Set 1920・橋本1920  
プレイステーション Y3500  
特製ブイヤベース Y2300  
本日の特製スープ Y500

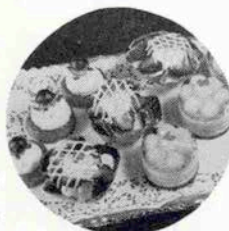
★ケーキの味は最高！  
「本来のお菓子屋さんとい  
うものを、是非神戸で作っ  
てみたかった」ということ  
で12月12日北野坂象のいる  
ビルの隣りに、新しくでき  
たファッションビル、ヒル  
サイド1階にエーデルワイ  
ス直営のお菓子屋さん「ア  
ンテナール」がオープン。

ケーキは「食後のお菓子」  
として食べられる小さい目  
の大きさ。シェフは元ホテ  
ルプラザのサブシェフだっ  
た山川さん。

「日本で最高のケーキにし  
たい」と腕によりをかけた

自信作ばかり。

ケーキだけでなくチョコ  
レートやお持ち帰り用のロ  
ーストビーフ、スモークサ



アンテナールのケーキ

ーモン、パンもあってグル  
メたちのクリスマススの楽し  
みがまたふえたのだ。

★今年もサントノールで  
しばたはつみショー  
いつもハッピーなミュー  
ジック・タイムで人気のサ  
ントノール北野店では、今  
年も昨年と同じ12月12日に  
オールラウンドの歌姫しば



去年サントノールでの  
しばたはつみ

たはつみが来店し、ラグジ  
ュアリーなショーを展開す  
る。昨年とは内装が変わっ  
たサントノール、少しちが  
ったムードで楽しめそう。

□サントノール北野店・しばたはつ  
み クリスマスショー・パートII  
12月12日(火) ①6時 ②9時  
③24・1・17・10

★コウベレイブスボット

神戸は世界の音楽が楽しめる街  
です。この季節、ライブハウスで  
楽しめましょう。今回はジャズ、  
ポピュラーを中心に演奏者たち  
を紹介しました。

サントノール 242・0100  
ベース/渡辺健蔵、ピアノ/近秀  
樹、ドラムス/藤原貴与士、ヴォ  
ーカル/吉井満子(月)、東雲マ  
リ(火)、木、ロミ伊藤(水)、細  
川ひろみ(金)、ミキ勝山(土)  
ジャズゲット1920 3211  
1920

ベース/ヴォーカル/田中政好、  
ピアノ/青木弘武、高橋真司(木)  
夜12時以降・ピアノ/鍋島直輝  
アルパトロス 231・3300  
ピアノ/鍋島直輝、ベース/秋月  
克衛、ドラムス/藤田博(ヴォ  
ーカル/滝沢り子  
サントノールアロード店 39  
1・3822

ピアノ&ボーカル/森哲也  
サントノール北野店 241・1  
710  
ピアノ/オルフェ、ベース/ジ  
ョー、ドラムス/カンフー、ヴォ  
ーカル/マンディ  
m・m・Joan 222・53  
14

オルガン、ピアノ/小曾根実、ベ  
ース/竹内一宏  
ドラムス/関陽介 アルトサクソ  
ン/江藤嘉昭  
ソノ 221・2055  
ピアノ/川瀬健、ベース/曾根辰  
夫、ドラムス/北村喜彦  
バックステージ 332・023  
0

ピアノ/山崎裕、ベース/菅村正  
馬、ヴォーカル/奥村ユキコ、細  
川ひろみ、ロミ伊藤、ミキ勝山、  
河合由子、藤リエ  
デキシーランド 251・727  
7  
ピアノ/中川宗和、パンジーノ  
サミール島





陶 芸  
古川 軒

三宮センター街1丁目浜側  
(ニューセンタービル)

電話(078)331-2813

たのしいクリスマスの  
うれしいプレゼントが  
なんでもそろそろよ!



地方発送承ります  
市内近郊無料配達いたします

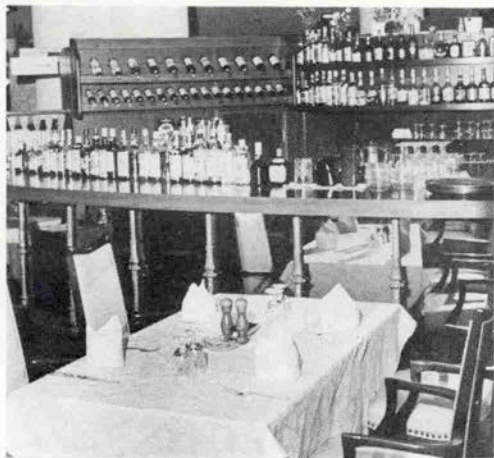


クリスマスのご用意は  
おはやめに

おもちゃの **カメヤ**

- 三宮方面でのお買物は…
- さんちか店(ファミリータウン) ☎391-4045
- 三宮店(センタープラザ) ☎331-4969
- 元町方面でのお買物は…
- 元町店(元町通3丁目山側) ☎331-0090
- 元町東店(元町1番街不二家前) ☎391-0768
- 神戸駅前方面でのお買物は…
- サンコリアン店(神戸駅前地下街) ☎351-6002

*Merry Christmas*



クリスマスディナー&ショウ

12月22日(金)ー25日(月)

於回転レストラン鳴戸(15F)

クリスマススペシャルディナー ¥6,000より

ショウご案内

12月22日	浜 千尋(元宝塚)
12月23日	明石 純(元宝塚)
12月24日	衣通月子(元宝塚)
12月25日	明石 純(元宝塚)

雅叙園観光KK直営

**ニューポートホテル**

神戸市葺合区磯辺通7(フラワーロード) ☎(231)4171(大代)

*Orthodontist*

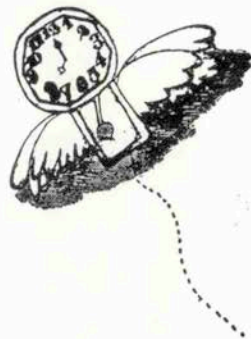


**播磨矯正歯科**

神戸・元町 ☎391-5288



神戸百店会  
だより



★北野クラブのクリスマス

今年はいギリスっぽく毎年クリスマスに楽しいショーを企画する北野クラブですが、今年はいギリスからゲストを招いてのショーを12月21日から25日まで予定しています。夜景を見ながら、イギリスっぽいクリスマスを通してみませんか。

21、22日フーリーズ・ラファイエット(7人)のダンシングチーム・世界の一流ホテルを回っているダンシングチームで魅惑のフロア・ショーをお楽しみ下さい。



リー・ベズリー

23、25日リー・ベズリー(歌手)ブルースからビートのきいた歌まで幅広いレパートリーと歌唱力のシンガーです。  
ショータイム/7時30分、9時30分より。

なおご予約お問い合わせは ☎231-2251 北野クラブ迄。

★オリエンタルホテルは  
研ナオコをゲストに



研ナオコ

12月23日  
(土) 5時半から

グランドパティ、9時からダンスパティを、それぞれ研ナオコをゲストに予定しています。バックの演奏は居上博とフライングメイツ。

グランドパティ・2万円(ディナー・ショー・抽選会)  
ダンスパティ・1万5千円(ダンスタイム・ショー・お楽しみ屋台・お飲み物)  
お問い合わせは ☎331-8111

1オリエンタルホテル宴会課  
六甲山で

メリー・クリスマス

或る日はホワイトクリスマスになるかもしれませんね。六甲オリエンタルホテルでは、12月16日から25日までクリスマスディナーを特別にご用意、六甲山頂でムーディーなクリスマスを過ごしていただくという企

画です。

フルコースのディナーで1万円(税・サ込)。詳しくは六甲オリエンタルホテル食堂宴会係までお問い合わせ下さい。☎891-0333

★レストラン「鳴戸」は

宝塚歌手でクリスマス12月22日から25日のニューポートホテルのレストラン鳴戸は元宝塚のシンガーたちのショーでお楽しみ、クリスマス頃の冷たい空気の時は、港の夜景がひときわ冴えるのです。そして宝塚乙女のラブリな歌声。ドリーミーなクリスマスな1人で過ごすなんて、ディナーお1人6000円(税・サ別)お問い合わせはニューポートホテルまで。

★モロゾフの新しい顔

気軽にイタリア料理を本格的なイタリア料理を気軽に楽しんでいただくこととモロゾフよりレストラン「アンナ・ペラ」が12月10日、御影ガーデンシティ2Fにオープンします。

数々のアンティパスト(前菜)を用意しているのが特徴です。素朴なインテルアの中でイタリア料理を陽気にエンジョイして下さい。

□東灘区御影山手1丁目293の1 ☎822-1777 11:30AM ~ 9:30PM

●ショップトビックス

★師走の声とともに忘年会の幹事さんは大変ですね。たとえばバイキングはどうでしょう。オリエンタルホテルの忘年会、新年会セット。12月1日より1月末まで。6000円(12品、ビール、酒、ジュース、コラ飲み放題)と7000円(15品)の2コースあります。7000円コースはギターカラオケがつくのです。

★確かに冬は寒いので、それなら思い切って六甲山に登ってみませんか。六甲オリエンタルホテルのウィンタースペシャルプラン。12月1日から2月末まで(12月31日・1月4日を除く)1泊2食ついて8000円です。夜の食事はスカイレストランでジーンズカンご予約は ☎891-0333 六甲オリエンタルホテル宿泊予約係。★三宮センター街の南側にできるビルに、ブティックシマウ、セリザワが11月下旬オープン。★大阪梅田阪神百貨店のエスカーニューターが改装。新しい家具、インテリアをメーブルFURNITUREが担当。

★北野町のオペライン邸が異人館センターとしてオープン。北野町を中心とした異人館の情報センターになりますが、その1階にユハイムが喫茶室を開きます。本場ドイツの味を異人館でお楽しみ下さい。

★ニューポートホテルよりディナー券プレゼントのお知らせ。15階回転レストラン「鳴門」のディナー券を抽選により2名の方に差し上げます。御希望の方は12月25日迄に電話番号を明記の上「神戸っ子ディナー券係」までお申し込み下さい。当選は発送をもって発表とかえさせていただきます。

〒650 生田区東町113-1 大神井7F 月刊神戸っ子編集部

# ボケツトジャーナル



## ★兵庫県知事に

坂井時忠氏が三選

10月29日、兵庫県知事選挙が行われ、即日開票の結果、現職の坂井時忠氏が、



坂井 知 事

を大差で破り、三選された。兵庫県で知事が三選されたのは戦後初である。

新知事は「生活・雇用の安定、福祉・医療の充実、教育・文化の振興を実現したい」と当選第一声。

坂井氏は、昭和10年東大法学部卒。近畿管区警察局長、阪神高速道路公団理事などを経て兵庫県副知事。45年11月知事、現在に至る。佐賀県出身。67歳。神戸市生田区在住。

## ★洋服史の金字塔

「神戸洋服百年史」刊行  
このほど、「神戸洋服百

年史」が刊行委員会(名誉会長竹馬準之助、会長柴田高明、編集委員長渡辺利雄)によって刊行、10月17日午後、神戸国際ホテルで出版記念祝賀会が開かれた。

このA4判600頁の大著は、完成までに3年有余を費やし、これは日本の洋服史として忘れることのできない金字塔。永久に残るであろう」と祝賀会で監修者の吉田元日本風俗史学会・九州東海大学教授によって絶賛された。

関係者からも待望久しかったこの大著は一般にも頒布されている。5千円。連



感謝状を受ける編集委員の人たち

絡先は(078)361-0575神戸洋服商工業協同組合。

## ★第一回エンバ美術コンクール入賞者決定

応募点数2000点余の作品があり土方定一、針生一郎、木間正義、河北倫明、木村重信の五氏により11月5日審査会が行われた。

絵画・版画・写真・彫刻・立体・ビデオ・染色などその種類は多岐にわたり非常に興味深い作品が多かった。その中より次の作品が入賞に決定した。

「Face Architecture」

桶田 信吾(京都市)

「意識と深層意識」

相川 繁隆(高岡市)

「接合 Variation No.2」

浜西 勝則(川崎市)

「ストレートライ」

木村 光佑(茨城市)

「プラチナの憂鬱」

田中 一好(神戸市)

「Clear the Land」

小林 正和(京都府)

「Repe-四角柱」

中村 清雄(川口市)

## ★30周年迎えたセンター街

菊薫る11月3日、文化の日に、センター街が30周年を迎えて、30年史を刊行(月刊センター編集・編集人本地スマ子/発行・三宮センター街連合会)60神戸市生田区三宮二丁目1番地三宮センター街一丁目事務所内(078-331-3548)生田神社会館でその記

## 誕生日 ありがとう 運動



施設のこともの作った  
ポリ袋を買ってください!!  
ちえおくれの人たちの授産施設神戸市立おもち園で、ポリ袋を作っています。

この子たちが作ったポリ袋が社会のみんなに使われてこそ、この子たちが生かされている感じがします。だが、施設の先生方は、作業の指導だけで手いっぱい、販路を開拓する方までは、なかなか手がまわりません。したがって、生産されたポリ袋は、どんどんたまっていきます。

そこで、この施設の父兄などという状況を知っている人が、ポリ袋の販路をさがしていらしゃいます。この方たちは、ポリ袋をたくさん必要とする店や、自治会・婦人団体などと呼びかけたり、福祉施設のバザーなどで売っていらっしゃるようです。

この機会に、読者のみなさまもぜひご協力ください。

家庭のゴミ捨て用ポリ袋  
だて八十センチ、横六十五センチ、厚さ〇・〇三ミリ

十枚一袋で、九十円(スーパーなどで約百、三十円の品)

少しまとまれば、指定の場所へ配達します。

神戸市立おもち園

神戸市長田区重池町二二一

電話〇七八一六四二一三〇六

または当運動本部まで。

誕生日よりこの運動本部

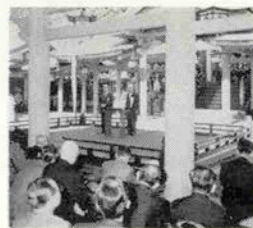
神戸市青合区御幸通八二一六

神戸国際会館一階の郵便局の隣

電話二五一八六一一内線三二六



念式典と出版記念会が午前11時より開かれた。昭和21



生田神社での記念式典

年焦土の中から生れた新興セクター街もはや30年。線から面へとさんプラザ・セクタープラザと近代化の活気あるムードを増々盛りあげてほしいもの。

★用の美のかずかずを展示  
沢の鶴酒資料館  
古い酒蔵がちよとした



館の鶴酒資料館  
なっ  
てい  
るが  
この  
沢の  
鶴の  
（灘）

区新在家）の酒蔵が、昔の酒造りの道具を展示する資料館として公開されることになった。

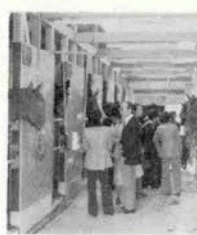
江戸時代から酒造りに使われてきた大桶、飯など3000点。珍しいこうじを

作る部屋もそのまま残されている。

酒蔵は江戸末期が明治初めに建てられたもので昭和45年まで実際に使われていた2階建て。今回は1階に「酒・喫茶コーナー」もある年中無休、入場無料¥882-6333

★青谷の馬たちに新居完成

9月末の失火で厩舎を全焼した神戸乗馬倶楽部（灘区青谷町・佐用仙治会長）の新厩舎の完成式が11月5日会員や関係者約200人



新厩舎馬がコンニチワ

を招いて行なわれた。

新厩舎は200㎡の木造平屋で、16頭の馬が収容できる最新式。排水設備も完備されていてとても住心地良さそうな厩舎になった。完成式の当日は快晴で、

式典のあと新厩舎のご披露関学や大阪乗馬倶楽部などからの寄贈馬14頭が、柵から首をのびし、訪れた人たちに人參をもらっていた。

★灘本唯人さん故郷神戸で初めてのイラスト展  
神戸出身の人気イラスト

レーター灘本唯人さんが、10月15日から「ぎやるり」



手前が灘本唯人さん

神戸時代”で、神戸では意外に初めてというイラスト展を開いた。モダンで明るくスイートな女の絵と、面目躍如のファンキーな女達の版画群。橋文策、児島寛治、石阪春生、菅原洗人、畑本久幸、山田芳信、大桂公人、藤本ハルミ、篠原順子さんら約40人が集まっていた。オープニングパーティーに宮田隆さんのギター演奏から盛り上って、灘本、石坂の歌合戦でノドを競うなどやかなひとときだった。（来春1月信濃橋画廊でも個展開催）

★神戸から映画メッセージ「ハロー／シネマ」創刊  
神戸でユニークな映画雑誌「ハロー／シネマ」が誕生した。映画キチ5人（女性4人）が集まり「既成の映画雑誌ではスポットの当らぬ自主製作映画（8mm・16mm）を中心に日本映画を担う有望な若手監督を世に知らそう」と大きな夢を抱

## 美術ガイド



★興立近代美術館  
現代フィナンランド美術  
5人の作家展 11/23-12/24

★西宮市大谷記念美術館  
新収蔵品を中心に近代洋画の美  
第7回春らしを染む小作品展 12/1-12/26

★KCCアートギャラリー  
第7回春らしを染む小作品展 12/1-12/26

★KCCギャラリー  
鳳翔会書道展 12/23-12/28

★ギャラリさんちか  
現美集団兵庫支部会員展 12/5-12/9

兵庫県美術作家協会会員展 12/5-12/9

書と篆刻展 12/10-12/14

主体美術兵庫作家展 12/10-12/14

水彩連盟兵庫支部展 12/20-12/24

「故郷をたづねて」写真展 12/25-12/29

★ギャラリあじさい  
因久山焼窯元8代保親作品展 12/5-12/10

吉田英知・幸美2人展 12/19-12/24

★薔麗ギャラリー  
花の版画展 12月中旬

★大丸神戸店4階美術画廊  
アールス・ボーラン・ステンドグラス展 11/30-12/4

清水六兵衛新作展

吉川康雄新作展 12/7-12/13

絵画工芸特別展 12/12-12/20

★三越神戸店3階美術画廊  
アンドリ・ワイエス展（6F） 11/21-12/3

大上昇作陶展 12/11-12/13

望月美術作品展 12/5-12/10

日本美術券展



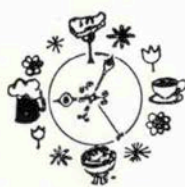
ハローシネマ創刊号

いてこの10月創刊号を出版。記事内容は多彩。中でもおもしろいのは女性ばかりの座談会「女のボルノ塾」映画批評「勝手にシネマ」etc. 市内主要映画館、ジュンク堂で発売中。380円。第2号は12月20日発行。

★大森一樹、神戸で撮る

松竹映画「オレンジロード急行」を撮って話題を呼んだ大森一樹監督が文芸座（東京池袋にある名画座）の自主製作第一回作品「夏

## 時計花



蓄積（ストック）

1960年代の成長経済時代は、レクリエーションなる言葉が流行し、ひとびとは、短時間の金銭多消費の余暇を楽しんできた。

1970年代に入ると成熟経済の時代となり、ひとびとの生活のなかに余暇が定着したかにみえ



大森一樹さん  
松竹の  
とき

東京陣が合流して全員監督と同世代の若者たち。23分間のフィルムだが構成、編集が凝っておりカメラアングルも新鮮だ。

★アメリカで活躍の

大越さん

トリオレコードからヴァイヴ奏者、ゲイリー・パート

だした。しかし、これは時間多消費型のレジャーと呼ばれるもので、桃太郎型から金太郎型になったにすぎない。

1980年代の余暇はいわゆるパカンスといわれるお金も時間もべらぼうに消費される時代になるのである。あたかも、フランス人がコッポツと1年も働いて貯めたお金を夏期1ヶ月近くのパカンスでスカッと消費するといったことをわれわれは行うのであろうか。

余暇は文化の母といわ



大越 徹さん  
P「タ  
イムズ  
・スク  
エア」が

発売された。ゲイリー・パートンの愛楽曲集ともいえるこのLPに日本人トランペッターが参加している。タイガー大越さん（本名・大越徹）で、叙情的で美しい音色を聴かせている。

大越さんは、青屋市出身で昭和47年、関西学院大学で昭和47年、関西学院大学を卒業後すぐにアメリカに渡り、パークリ音楽院に入學。卒業後同学院の講師。ボストン中心の演奏活動などアメリカで活躍。ジャズ・トランペッターとして注目されている。

れるように、人生にとって大変重要なテーマであるが、残念ながら問題意識不在である。文化的蓄積の浅さがこのテーマからひとびとを遠ざけているのではなからうか。

いまや生活の国際競争力の時代だから生活の豊かさとは即文化的蓄積の深さである。来年こそは、街人も蓄積を心掛ける年になつてもいいものである。市役所の花時計は正月スタイルに植え替えられている。まさに、苗圃に花のストックがあるから可能なのだ。（日）

## ●KOBÉ POST

★指揮者の朝比奈隆さんが「わたしの履歴書（日本経済新聞）」を出版。12月には小石忠男さんが聴き手になつての「朝比奈隆音楽談義」が芸術現代社（1700円）より出版。以上2冊をまとめて12月8日大阪の阪急百貨店で出版記念パーティが開かれます。

★12月9日は、甲南高校で、同校の兵庫県文化賞の受賞記念パーティが開かれることになりました。

★11月14日生田神社会館で、服部正さん（大阪社会事業短大教授）の「神戸文化賞受賞を祝う会」が午後6時より開かれます。

★JBA神戸支部長の柳晴夫さんが、1978年（社）日本パーテナー協会全国大会（於名古屋国際ホテル）で神戸支部代表としてベストパーテナー賞を受けられました。

★小西保文さんが、パリ留学より一月末に帰国。成果が素晴らしい。

★12月9日ローズガーデン主催のクリスマスパーティーが、神戸外国倶楽部で開かれます。北野アロジャズ出演、チケット7000円、222-1140

★神戸大丸の北尾信一店長の後任に香港大丸から中山義文さんが赴任されました。

★元町画廊の佐藤康さんの長女土朱子さんが、小島一雄さんと11月5日めでたきゴールデン。新居は神戸市市田区山本通1・5・13

★ガメラ生。名前は真子ちゃん。

★暮しの中の俳句と書の出会いの二人展を楠本恵吉さんと望月美佐さんが11月21日・26日三越新館特選画廊アートギャラリーで開催★11月24日午後2時と6時の2回にわたって楠本恵吉さんの講演と望月美佐さんの勤の書が、三越劇場で催されました。

★本誌編集長小泉康夫が、10月26日より11月9日までヨーロッパ旅行。エールフランスのご招待。



# 幼児歯科 小児歯科

SAMOTO PEDIATRIC DENTISTRY

佐本小児歯科

## 母親教室

(初診日) 火曜日 午前9時30分

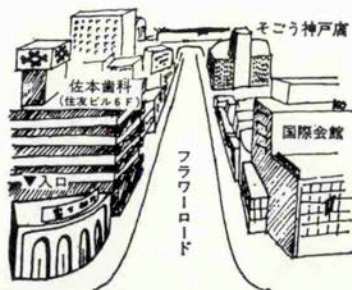
金曜日 午後1時30分

(木曜日は休診)

そごう前センター街東角・さんちか入口  
住友銀行三宮ビル6階

〒650 生田区加納町5丁目39

TEL (078)331-6302~3



こんにちは赤ちゃん



森山由香利ちゃん / 芦屋市呉川町

完全看護★冷暖房完備★病院前駐車可能

芦屋 柿沼産婦人科



芦屋市大槻町1番18号

国道芦屋川電停東50米(明治生命南)

☎ 芦屋 (0797) 31-1234 代表